

くらし

願い込め 被爆者が折る 「平和のハト」

広島・舟入むつみ園 次代に託す「使者」

朝刊くらし面の連載「自分らしく老いる 被爆者と医師の対話から」に「平和のハト」の写真を載せたところ、折り方を知りたいという声が中国新聞社に相次いで寄せられた。広島市中区原爆養護ホーム「舟入むつみ園」の入園者が折り、園を訪れる子どもたちに託す平和の使者だ。全国、世界に飛ばたいと願って、折り方を教わった。

(衣川圭)

「尾の部分をつまみ、張るとほら、羽が動くんですよ」。入園者の星野桂子さん(77)は、にこっと笑って完成したハトを羽ばたかせた。平和のハトの折り方は、途中までは折り鶴と同じだ。後半に地面に下がる太い尾羽をこしらえる。翼を広げた姿は、8月6日の平和記念式典で大空に飛び立つハトを思い起こさせる。

現在の広島市中区で胎内被爆した星野さんに、あの日の記憶はまったくない。園を訪れる子どもたちに被爆体験を語る平和学習には参加できない。だから、ハトを折って協力したいという。「学びにくる子どもたちが幸せに暮らせるよう、一羽一羽に気持ちを込めていきます」と力を込める。

元入園者が7、8年前に作り始めた。恐ろしい記憶がよみがえるので、被爆体験はどうしても語れないという女性だった。「せめてハトを折るから、子どもたちに託してください」。昨年2月に退所するまで、1人で折り続けた。大知園長の勧めもあって、入園者の有志が昨年4月に活動を引き継いだ。核兵器廃絶の願いを込め、現在は10人ほど折っている。平和学習で訪れる子どもたちだけでなく、外国からの訪問者にも手渡され、韓国やネパール、米国、オーストラリアにも飛び立った。折り方を知りたいという声が多くあることに驚いた星野さん。「子どもたちに作ってもらいたいので、ハトを折りながら平和を思う気持ちが強くなれば」と願っている。



「平和のハト」を羽ばたかせる舟入むつみ園の星野さん(左から2人目)と入園者＝広島市中区 (撮影・今田豊)

こぐま

戦争を考える

私は10歳になる昭和20(1945)年3月まで広島で暮らした。戦争が激しくなると父の美家へ縁故疎開したのは翌4月のことである。

岩国市 無職 角 俊子 83歳

戦争を考えると、後から知るところでは、母は広島市街で建物疎開の作業をしていた。街もろとも、幾万の人たちとともに燃え上がってしまった。母の死が信じられなかった。認めざるを得なくなった。悲しみ以上に悔しくて悔しくてたまらなくなった。何日も涙が止まらなかった。母が、広島が何をされたというのか。

もしも当時、私が12歳、中学生になっていたら、ひ孫の理由を挙げられる人もいる。皆で考えたい。

「お断り 連載「進学を諦めない」は休みました。」

「平和のハト」の折り方

動画は中国新聞アルファで



グラフィック・竹本栄二

ご意見、投稿はメールkurashi@chugoku-np.co.jp▶ファクス082(291)5828



東海道・山陽新幹線の利用がもっとベンリに!

スマートEX



スマホからカンタン登録ですぐに利用OK!

お持ちのクレジットカードで決済!



※J-WESTカードは「ベーシック」のみご利用いただけます。初回利用時にお持ちのクレジットカードや交通系ICカード(IC乗車する場合)を登録

チケットレス!

お持ちの交通系ICカードで乗車OK! IC

※交通系ICカードがなくても、駅でのきっぷ受け取りでもご利用いただけます。

¥0

年会費無料!

おトクな早特きっぷがスマートEXでご利用いただけます!

EX早特

3日前までに購入
「のぞみ」限定
区間・席数限定

■主な区間のおねだん(おとな1名様 片道・普通車指定席 平日用) ※その他の区間の設定もあります。

広島ー東京・品川 15,900円

通常期のおねだんより3,180円おトク!

土休日はさらにおトク!

※ご利用の1か月前の10:00から3日前の23:30まで発売。 ※設定除外日があります。詳しくは事前にホームページ等でご確認ください。

(★)おトク額は「のぞみ」普通車指定席(通常期)を片道利用した場合との差額です。 ※子ども用・グリーン車用の設定もあります。

東京・新横浜へは、21日前までの予約、早朝・日中「のぞみ」限定でとってもおトクな「EX早特21」がごございます。(区間・席数限定)

詳しくは JR西日本予約 検索